２００６年１１月　№６３

みんなで遊ぼう　みんなで学ぼう　場所：国分ヶ丘集会所

国分アンビシャス広場だより

AMBITIOUS

国分アンビシャス広場ホームページ
http://www.f-icq.com/ambitious

11月の広場のある日

日	月	火	水	木	金	土
			1			休
			8			11
			15			18
			22			25
			29			

水曜日　15：00～17：00
土曜日　14：00～17：00

アンビシャス教室
卓球　14:00～15:30
11，18，25 日
囲碁　10:00～11:30
18、25日（4、11日休み）
抹茶　10:00～11:00　25日

ちびっ子指導員（B級）認定試験を実施します。（当日受付）
日時　**11月11日　15時から**
場所　国分アンビシャス広場
試験　口頭試問　指導方法と安全
　　実技試験

他人のせいにするな
大人が反省を

子供はいつでも同じである。出来のよいのも、できのわるいのもいる。でもそれを教育するのは大人である。子供が変なことをするなら、まず反省すべきは大人自身であって子供ではない。そうゆうと子供を甘やかす気かと思う人もいるであろう。それは関係がない。悪いことを罰するのは当然であって、いまの話とは無関係である。どこを反省すべきか。子供に当たり前のことを教えていない。それは教育現場に行ってみればイヤというほど、わかるはずである。まず親を教育しなければならないからである。
・・・・・・今の子供は、刃物が使えない、米を洗えといえば洗剤で洗う。冗談ではなく事実である。親の顔が見たいというのはこうゆうときに使うべきで、犯罪にいたってはその水準なんてとうに超えている。親のせいではなく世間の崩壊のせいであろう。その世間は相変わらず、誰が悪いと、他人のせいにしている。子供を預かる側の身にもなってみろ。全国の教師はそういいたいはずである。

養老孟司（東大名誉教授）
世間の崩壊と教育論議（西日本新聞から抜粋）

第4回　天満宮和ごま競技大会　10月22日

国分アンビシャス広場　皆がんばりました

けんかごま個人　植田悠君優勝

兄匠君のあと兄弟続けてのチャンピオンです。

こま起こし

（国分アンビシャス広場決勝戦進出者）

１位	植田	悠（3年）	36分27秒72
２位	鶴久	誠（5年）	23分22秒36
５位	河野	渓（1年）	10分05秒29
６位	鶴久	徹（3年）	8分02秒35
８位	原	拓未（3年）	7分08秒29
12位	野中	僚太（4年）	3分57秒03
13位	立野	友也（2年）	3分35秒57
19位	中野	脩（4年）	2分31秒69
23位	野中	拓弥（1年）	2分09秒03
26位	利根	龍（4年）	1分46秒53
29位	中島	大輔（4年）	1分27秒81
32位	緒方	高之（5年）	1分09秒25

けんかごま団体　優勝杯　奪還

白木小に取られていたカップを国分が取り返しました。
優勝　国分　Bチーム（鶴久 誠、中野 脩、植田 悠）
3位　国分　Cチーム（野中僚太、鶴久 徹、立野友也）

手のせ

１位	（白木小	田中裕一郎	２分00秒07）
６位	植田	悠	1分05秒38
７位	鶴久	誠	1分04秒46
13位	立野	友也	57秒06

未就学児は、ボランティアの目が届きません**保護者同伴**でお願いします。

アンビシャス運動は県民運動です

広場についてのお問合せ　℡924-0580
国分アンビシャス広場委員会　藤田彩子